



たきた敏幸県議会サポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855

千葉市中央区市場町2番13号

電話 043 (227) 7411

北総鉄道高運賃是正を強く要望

印西市特集

6月県議会一般質問



5月24日(土)に成田新高速鉄道の建設工事状況を視察(場所は成田市大谷津付近)

解決策の素案求め、知事も異例の答弁

要望 県は、北総線の運賃問題の解決に向け、スケジュール感を持ち、関係者と協力して最大限の努力をすること、並びに今後、公的支援の枠組みについても、ぜひ検討すること。また、六市二村と建設的に勉強会を進めるためにも、県が何らかの解決策の素案を打ち出すよう、強く要望する。

瀧田県議のこの要望を受け、県議会の慣例では、議員からの要望に対して答弁しないのが通常ですが、堂本知事は「瀧田県議のいう、高次元の連立方程式とは、まさにその通りで、それをどう解き明かしていくか、どういうタイミングで、どのような形で方程式を作っていくかが、私たちの課題と認識しています」という異例のコメントを述べました。

高次元の連立方程式とは、瀧田県議の主張する「印西と北総地域がよくなれば、印旛もよくなる。印旛がよくなれば、千葉県、日本もよくなる」という、地域活性化の連立方程式のこと。県の当局者も、この知事の想定外の答弁に驚きの表情を隠しませんでした。

新駅設置、現地や実例調査へ

瀧田県議 JR成田線と成田新高速鉄道との交差点への新駅設置について、成田空港へのアクセスが飛躍的に向上するという広域的ネットワークの観点で、県としても主導的な役割を果たすべきと思うがどうか。

この中で、各団体から新駅の政策上の優先順位や費用面などに意見が出されました。この対策部会では、新駅設置の課題を整理し、方向性を確認しあうことが必要とされ、まずは現地調査や他の請願駅の実例調査を行うこととしています。

千葉県・印西市についてのご意見、ご要望をお聞かせください。

たきた敏幸

〒270-1326

印西市木下1521-125 2F

TEL.0476(37)4173

昨年四月の県議選で初当選を果たし、若手の政策通として存在感を高めている印西市選出の瀧田敏幸(たきた・としゆき)県議は、六月県議会で一般質問に登壇し、北総線の高運賃問題で要望するなど活発な活動を展開しています。また、瀧田県議の働きかけによって、自民党は代表質問の中でこの問題を取り上げ、植田副知事から「問題解決に向け、最大限の努力をする」との答弁を引き出しました。瀧田県議の質問を1、2面で特集します。

北総線運賃問題を追及

自民党は代表質問で、北総線の運賃問題を取り上げ、高運賃の値下げ実現に向けて、より積極的に取り組む必要があると県を迫りました。最大会派・自民党の問題提起に対し、答弁に立った植田副知事は「北総線の運賃問題は、議員の先生方や地元的首長さんをはじめ、多くのご要望を直接いただいているところで、地元の皆さま方にとって切実な問題である、私も認識しているところですので」と述べました。

たきた敏幸・公式HP

ブログ・毎日更新中!

<http://www.takinowa.com>

瀧田敏幸

検索

たきた敏幸・PROFILE

略歴

- 昭和35年2月 印西市(現印西市)大森生まれ
大森小、印西中、我孫子高校卒業
同志社大学卒業
瀧田洋品店取締役
- 昭和57年3月 印西市議初当選(2期)
- 昭和61年5月 県議初当選
- 平成11年4月
- 平成19年4月

現職

- 県議会 商工労働企業常任委員会委員
- 千葉県 環境審議会委員
- 自民党県連 広報委員会(青年局)
- 印西市消防団副団長
- 印西市商工会理事
- 印西市観光協会理事
- 千葉県ラグビー協会理事
- 自民党印西支部幹事長

印旛高校、進学重視の 単位制高校へ

印西市特集 6月県議会一般質問

瀧田県議 県立印旛高校の移転に関連し、平成二十二年度開校へ向けた施設整備の進捗状況はどうか。

教育長 印旛高校の千葉ニュータウン地区移転については、校舎と屋内運動場の建築工事及びグラウンド整備工事等を本年度から二十一年度にかけて実施する計画になっており、現在、発注に向けた準備を行っているところです。

瀧田県議 生徒募集について、県教委は具体的にどう取り組んでいくのか。

教育長 印旛高校は移転を契機に、進学を重視した普通科の単位制高校として、平成二十二年入学生から進路希望に応じた科目選択を可能とするなど、特色ある教育課程を編成することとしています。生徒募集に当っては、パイロットスクールとしての教育理念や教育施設など、新しい学校の姿を理解していただくことが重要です。県教

委と学校が一体となって、中学校職員や保護者の集まりに積極的に参加し、その魅力を伝えてまいります。

要望 印旛高校の跡地の取り扱いについて、土地譲渡手続きを地元印西市と十分協議を重ねて進める

よう要望する。

6月定例県議会・本会議場 三度目の一般質問を行う瀧田敏幸県議



手賀沼の不法投棄対策 点検パトロールを強化

瀧田県議 下手賀沼の不法投棄防止のため、パトロールと定期的な土手法面（のりめん）の除草作業を実施すべきと思うがどうか。

県土整備部長 河川パトロールについては、河川維持管理指針等に基づいて、点

検パトロールを実施しているところですが、今後、パトロールの強化については、県環境部門、地元の市及び手賀沼水環境保全協議会、NPO等と連携を図りながら実施してまいります。定期的な除草については、

河川管理上、必要な区間を実施していきたいと思えます。

清掃や美化活動を行う地域住民の方々やNPOの皆様に対しても、草刈機の貸し出しやボランティア保険の加入などの支援をする「アダプト制度」も有効に活用していきたいと考えています。

瀧田県議の3大政策

1. 成田新高速鉄道開業に伴う北総鉄道の高運賃是正
2. 印西市の総合病院誘致。千葉県の印西市への病床数配分の確保
3. JR木下・小林駅橋上化と成田線の利便性向上

中心市街地活性化問題

地域主体の活動へ支援

瀧田県議 中心市街地活性化問題について、「街場」の再生、サステイナブルなまちづくりを支援するため、今後、千葉県として独自の取り組みを行うべきと思うがどうか。

堂本知事 持続可能なまちづくりや中心市街地の活性化については、まちづくりの主体である市町村や、地域住民、事業者など多様な主体が協働して取り組むべき課題だと認識しています。

中心市街地の賑わいを創出するため、商店街の振興については、まちづくりのための組織づくりへの支援や、事業者の地域貢献を促すガイドラインの運用などを通じて、地域の活性化と地域商業の活性化の好循環を実現したいと考えているところです。

また、地域づくりには、単に商業振興だけでなく、総合的に取り組んでいくことが重要です。地域資源を活用した魅力ある地域づくりやコンパクトなまちづくりなど、地域が主体となった取り組みへの支援を行い、活性化を図ることとしています。

財源不足への懸念を表明

6月定例県議会で最大会派の自民党からは皆川輝夫議員（鎌ヶ谷市選出、四期目）が代表質問に登壇しました。

皆川議員は、財政問題を第一に取り上げ、本年度は当初予算段階でも百四十五億円もの財源不足のうえ、原油価格の高騰や幅広い物価の値上がりで日本経済に暗い影を落としているなかで、今後予定した税収さえ確保できないのではないかと懸念から厳しい財政運営を質しました。

また、羽田空港の国際化問題での知事の姿勢を厳しく質すとともに、成田新高速鉄道の開通に伴う北総鉄道との運賃格差問題や特急待ちによる利便性の低下などを指摘し、県当局の取り組みの是正を求めました。

県政から築く

印西市の元気な明日

たきた敏幸県議



瀧田県議が発起人の一人となって H18年に設立された「NPO法人・いんざい水の郷ネットワーク」は、手賀沼舟運の観光事業とともに、手賀沼水環境保全のための美化活動を千葉県及び流域自治体とともにしています。